

I 松田町への夢や 期待に応える住環境づくり

【2次評価(案)】 ●● やや遅れています

住まいづくりや定住支援については、遅れが見られるものの、数値目標である社会移動数については、相当程度の改善が認められる。単年度での評価には馴染まないものの、3年間の推移からは目標達成が期待されるため、今後も継続した取り組みが望まれる。

数値目標	基準値		H28年	H29年	H30年	目標値 (H31年)	単位
平成27～31年の 5年間における 社会移動数	▲ 227	当初目標	▲ 45	▲ 25	▲ 15	▲ 7	人
		実績	▲ 53	▲ 2	▲ 11		

※4年間累計で▲92人を数値目標とする

① 住まいづくり〔夢が膨らむ住まいづくり〕

【1次評価】 ●● やや遅れています

官民連携による公共施設の整備は、PFI手法を活用して、町屋及び籠場地区の町有地に町営住宅(子育て世帯向け及び町営住宅集約等)が平成30年度中に、それぞれ完成を迎えた。

官民連携事業推進においては、アドバイザーによる職員研修や個別相談会を実施した。また、公共用地の活用に向け、事業者募集を行ったが選定には至らなかった。

空き家の利活用は、不動産業務に精通した職員を雇用し、実態調査で状況把握をして利活用を促進した。

また、移住交流体験ツアーの開催や、県主催の移住セミナー等へ参加し、シティプロモーションを推進した。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
官民連携等の手法 による公共用地・施 設の整備・活用件数	-	当初目標	0	2	1	1	箇所
		実績	0	2	0		

※H31年度までに計4箇所を目標としている

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
空家の利活用 物件数	1	当初目標	2	4	7	10	件
		実績	2	11	9		

KPI	基準値		H28年	H29年	H30年	目標値 (H31年)	単位
新築住宅の 完成戸数	55	当初目標	56	57	58	60	戸
		実績	50	55	48		

②定住支援〔期待に応える定住支援〕

【1次評価】● 遅れています

住宅取得事業申請件数は、概ね当初目標に近い実績となったが、民間賃貸家賃住宅家賃補助事業申請件数は、目標値に及ばなかった。

家賃補助事業は、空き家バンク事業と関連事業であるが、戸建て空家の登録が少ないことから、引き続き、広報等による周知を行うとともに、空家所有者の意向確認や不動産業者との連携により、登録件数の確保に努めていく。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
住宅取得促進事業 申請件数	31	当初目標	35	40	45	50	件
		実績	42	38	44		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
民間賃貸住宅家賃 補助事業申請件数	-	当初目標	6	8	12	15	件
		実績	2	7	1		

Ⅱ 若い世代が安心して、子どもを産み育てられる環境づくり

【2次評価(案)】 ●●● 概ね順調に進んでいます

合計特殊出生率は、平成28年度大幅に伸びたが、平成29年度は目標値に近い数値まで落ち込んだ。同指標は一過性ではなく、複数年度でその推移を検証することが肝要であるが、他の指標もほぼ目標に達しており、着実な進展が見られることから概ね順調である。

数値目標	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
合計特殊出生率	1.09	当初目標	1.12	1.16	1.20	1.23	
		実績	1.46	1.20	※		

※神奈川県衛生統計年報より(平成29年度が最新版)

① 子育て支援〔子育て世帯に寄り添う支援〕

【1次評価】 ●●●● 順調に進んでいます

待機児童については、0人(年度当初)を継続している。松田さくら保育園では、平成30年4月より園庭に保育室を増設し定員数を110から120人へ増員し、令和元年10月には新たに小規模保育所「なのはな保育園」を開所したことで管内保育所定員は139人となったが、入所希望者はいまだ増加の傾向になる。

また、子育て支援センターについては、利用者ニーズを考慮し、平成30年4月に松田さくら保育園内に「すこやか」を開設し、令和元年5月には既存の子育て支援センターを松田町創生推進拠点に移転し、子育て不安の解消や親と子が交流する場の提供及び相談指導を実施した結果、利用者の増加につながった。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
保育所・学童保育の 待機児童数 (毎年度4月1日時点)	0	当初目標	0	0	0	0	人
		実績	0	0	0		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
子育て支援センター 等の利用者数	5,810	当初目標	6,000	6,400	6,700	7,000	人
		実績	6,262	6,156	8,895		

②教育・生涯学習〔地域で育む松田を愛する豊かなひとづくり〕

【1次評価】 ●●● 概ね順調に進んでいます

ICT環境を活用した授業の割合については、概ね目標値に達した。タブレット、プロジェクター（電子黒板機能付き）等の環境は整備済みで、各教員がICT機器を導入する目標値のもと、授業に取り組み、スキルアップのための研修も実施しているが、人事異動等の影響によるノウハウ維持が課題である。

町民マイスターによる出前講座等の実施数は、大幅な増加を示しており、地域の人材等によって、そろばん、コーラス、書道教室などを実施した（寺子屋まつだ）。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
ICT環境を活用した授業の割合(年間)	20	当初目標	20	40	60	80	%
		実績	30	39	54		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
町民マイスターによる出前講座等の実施数	20	当初目標	24	24	24	24	回
		実績	55	61	51		

Ⅲだれもが快適に暮らせる環境づくり

【2次評価(案)】 ●● やや遅れています

平成31年度からスタートした松田町第6次総合計画の策定に向けたアンケート調査では、平成25年11月に実施した前回調査の全戸配付・回収(概ね年長の家長が記入)から、個人抽出(16歳以上:無作為)へ手法を変更したが、目標値に近い割合の回答となった。

また、以下の5つの取組みにおいては、概ね順調に進んでいる地域活動を除く、都市基盤、生活環境、健康・福祉、町民参加の4分野で遅れ気味であり、総体的には、やや遅れているとの評価である。

数値目標	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
アンケート調査で「松田町は住みよい」と回答する町民の割合	68.8	当初目標	未実施	70.0	未実施	75.0	%
		実績		67.5			

① 都市基盤〔都市基盤の整備と里地里山の保全〕

【1次評価】 ●● やや遅れています

新松田駅・松田駅における定期外乗車人員は、目標値に及ばなかったものの、何れも増加傾向にあり概ね目標を達成できている(98%以上)。交流人口の増加に向け、各種観光事業の推進、基盤整備が、数値増へ寄与している。また、小田急新松田駅整備構想は、有すべき機能や足柄地域の交通の要衝としての役割を広域的な視点で果たすため検証等を進め、平成31年3月に「新松田駅周辺整備基本構想・基本計画」を策定した。

里地里山の協定認定団体数は、平成29年度より寄ロウバイの会が、平成31年度には土佐原桜の会が協定認定団体として活動を始め、各地区の里地里山の保全・再生・活用を行った。

KPIが目標値に届かなかったものもあるが、数値の着実な進展が見られるため、今後の数値の増加に期待が持てる。

KPI	基準値		H27年度	H28年度	H29年度	目標値 (H30年度)	単位
新松田駅・松田駅における定期外乗車人員数(年間) 【新松田駅】	1,697,738	当初目標	1,715,988	1,734,238	1,752,488	1,770,738	人
		実績	1,712,741	1,726,861	1,725,285		
新松田駅・松田駅における定期外乗車人員数(年間) 【松田駅】	502,559	当初目標	507,109	511,659	516,209	520,759	
		実績	507,218	509,339	511,745		

※県勢要覧2018より

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
神奈川県里地里山の条例に基づく協定認定団体数	-	当初目標	0	0	1	1	団体
		実績	0	1	0		

※H31年度までに計2団体を目標としている

②生活環境〔クリーンで豊かな生活環境を守る〕

【1次評価】● 遅れています

酒匂川統一美化キャンペーン(5月)と丹沢大山クリーンキャンペーン(11月)は、延べ49団体631人の参加があったが、年々、減少傾向にある。今後も同キャンペーンは継続していくが、子ども会の縮小等により参加人数が減少しているため、事業のPRや内容等の工夫が必要である。

花の植栽活動は、8自治会へ花の種・苗を配布し計60カ所で継続したが、地域の要請を受けきれない部分があるので、拡充に向けた取り組みを進めていく。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
クリーンキャンペーン 実施回数及び 参加者数	2回 679人	当初目標	2回 680人	2回 680人	2回 700人	2回 800人	-
		実績	2回 680人	2回 592人	2回 631人		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
花の植栽活動 実施箇所数	56	当初目標	60	60	65	70	箇所
		実績	61	61	60		

③ 健康・福祉〔つながって支えあう元気な町〕

【1次評価】●● やや遅れています

健康づくり事業への参加者数は目標値を下回ったもの、介護予防事業への参加者数は目標値をクリアした。

地方創生の一環で開設した未病センターでは、未病の見える化を図りつつ、体験会を通じた体力測定やチラシ等により普及啓発を図った。今後も同センターも活用した有効な健康づくり事業を展開していく。

高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活が継続できるよう、地域支援事業を展開し、介護予防サポーターの育成を図った。一人暮らしを含む高齢者世帯の増加が予測される中、更に地域住民による見守り活動など、インフォーマルサービスを充実させていく。

特定健康診査受診率は、集団健診においては、がん検診と同時実施、土日開催を継続して行い、受診しやすい体制を整えた。また、未受診者対策として過去に健診未受診かつ生活習慣病にて医療機関未受診の者に対して個別受診勧奨を行ったが目標値に達しなかった。受診率向上に向け、医療機関との調整を行うなど他機関との連携を深めていく。

地域の茶の間活動は、ふれあい相談員を中心に各地域で特色のある活動を行っており、目標値をほぼ達成した。また、自治会長連絡協議会、民生委員児童委員協議会、ふれあい相談員との話し合いを実施し、地域における支えあいの体制づくりを強化しています。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
健康づくり事業・介護 予防事業への参加 者数(年間:延数) 【健康づくり事業】	1,131	当初目標	1,100	1,470	1,480	1,500	人
		実績	1,450	1,313	1,108		
健康づくり事業・介護 予防事業への参加 者数(年間:延数) 【介護予防事業】	5,399	当初目標	5,900	6,100	6,300	6,500	
		実績	5,628	6,479	7,161		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
特定健康診査 受診率	25.5	当初目標	31.0	33.0	34.0	35.0	%
		実績	29.6	31.3	30.4		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
地域での助け合い・ 支え合いの 体制組織数 ※地域の茶の間・ 居場所(自治会数)	17箇所 (20自治 会)	当初目標	17 (20)	19 (20)	20 (22)	全地域(自治 会)を網羅	-
		実績	19 (20)	20 (20)	20 (20)		

④地域活動〔手作りの活動への支援〕

【1次評価】 ●●● 概ね順調に進んでいます

自治会加入率は、他自治体よりも高位であるものの、若干下落し、目標値に達しなかった。取組みとしては、町住宅整備事業の入居予定者へ自治会加入を要件とすること、更には転入者へ加入促進パンフレットを配布したり、町公式サイトに自治会紹介ページを設けたりして啓発を推進している。

文化・スポーツ活動団体数は、文化42、スポーツ41の計83団体で、昨年より減少したものの、目標値を上回っている。町主催の文化祭やチャレンジデー等への積極的な参加を促しつつ、体験会などを実施するよう仕組みづくりを行うことで、団体活動を支援した。今後は、地域へ反映・協働できる体制を目指し、各種団体の育成・支援に取り組んでいきます。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	単位
自治会加入率	94.38	当初目標	95.00	95.60	96.00	96.00	%
		実績	96.24	94.29	93.16		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	単位
文化・スポーツ活動 団体等の組織数	82	当初目標	82	82	82	82	団体
		実績	88	89	83		

⑤町民参加〔町民の声が響き、まちづくりの夢がかなう町〕

【1次評価】●● やや遅れています

地域懇談会の出席者は、目標値を下回ったものの前年度よりも増加し、まちづくり情報の共有を推進し、地域的心声を丁寧に伺うことができた。平成30年10月に施行した松田町自治基本条例の基本原則「情報共有、参加、協働・連携協力」を踏まえ、その周知を進めることで地域懇話会への参加者数を維持するとともに、パブリックコメント等も推進することで町民と一体となった協働のまちづくりを進める。

町民からの意見・提案数は、地域座談会における意見提案と「町長への手紙」制度で寄せられたものであり、目標値を上回っている。地域集会施設内には町長への手紙やパブリックコメントの意見を投函できるポストを設置し、意見しやすい環境づくりに取り組んでいる。

公式サイトへのアクセス数については、掲載する情報量や更新頻度を向上させているものの、桜まつりや観光まつりなどの大型イベントの影響を受け易く、安定感に欠けている。平成28年度から平成30年度にかけてアクセス数が減少しているため、これまで以上に情報発信を充実していくための仕組みづくりを進める必要がある。また、SNSによる情報発信も充実させることで、町公式サイトへ新たな層の町民がアクセスするきっかけとする。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
地域懇話会への 参加者数	223	当初目標	254	286	318	350	人
		実績	197	188	244		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
町民からの意見・ 提案の数	129	当初目標	134	140	145	150	件
		実績	174	160	217		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
町公式サイトへの アクセス数	274,518	当初目標	305,888	337,258	368,629	400,000	件
		実績	321,885	245,899	185,056		

Ⅳ松田町の活力につながる産業・交流づくり

【2次評価(案)】 ●● やや遅れています

商工業販売・出荷額(経済産業省の商業・工業統計調査による)については、事業所数が減少している影響もあり、目標値の約60%でH28年度よりも実績が下降するなど厳しい推移となっている。観光入込客数は、各種イベント等で集客力の向上に取り組んだが、天候等の影響もあり、前年度より微減し、目標値も下回った。

農業や商業等の「稼ぐ」取組みは、目標値を下回るものが多く、持続可能性の視点から課題を抱えているため、評価としてはやや遅れている。

数値目標	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
商工業販売・出荷額 (商業・工業統計調査による)	188.9 H23商H24工	当初目標	200.0	215.0	230.0	250.0	億円
		実績	140.3 H26商H28経	135.0 H28商H27工	120.3 H28商H28工		

数値目標	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
観光入込客数 (神奈川県実施調査による)	556	当初目標	630	710	790	860	千人
		実績	674	728	704		

①農林業〔魅力あふれる「農・林業」の創造〕

【1次評価】 ●●● 概ね順調に進んでいます

農業の新規就業者数は、農地中間管理機構の活用など受け入れ態勢を構築しているが、高齢化による継承者不足や有害獣被害の増加等による生産意欲の低下のため、荒廃農地が拡大する課題を抱えており、新規就業者は目標値に達していない。

農業産出額は、目標値を超えているが、産出額の7割を占める果実の継承者不足が懸念されるため、今後も、農業委員会と連携しながら、「人・農地プラン」を活用した新規就農の促進や担い手の確保を着実に推進する。また、地域資源を活用して新たな付加価値を生み出し、農業を活性化させるための6次産業化の取組みも進めていく。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
農業の新規就業者数	0	当初目標	0	1	1	2	人
		実績	2	1	0		

※H31年度までに計4人を目標としている

KPI	基準値		H27年度	H28年度	H29年度	目標値 (H30年度)	単位
農業産出額	150,000	当初目標	157,500	165,000	172,500	180,000	千円
		実績	170,000	180,000	200,000		

② 商工業〔復活を目指す商工業〕

【1次評価】● 遅れています

町外における特産品の販売額は、目標値を下回っているものの前年より倍増している。これは平成29年度中に1品目が、更に平成30年度に2品目が増加し、効果的に販路が拡大されていることが要因。

特産品の開発補助金利用数は、目標値に達しなかったものの、平成29年度に茶そば、さくらそば、とろろそばの開発に利用され、平成30年度にはロウパイルームディフューザー、おひるねみかんジュースの開発に利用されるなど、安定した利用が図られている。

町内の起業件数は、0件と目標値を下回った。今後も足柄上商工会による特定創業支援事業セミナーや個別開業相談の開催など、同会と連携しながら起業件数の増加を図っていく。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
松田町外における 特産品の販売額	700	当初目標	1,770	2,932	4,586	6,000	千円
		実績	1,568	1,527	3,468		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
松田町特産品開発 事業補助金利用数	2	当初目標	2	2	3	4	件
		実績	2	1	2		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
町内における 起業件数	0	当初目標	1	1	2	4	件
		実績	1	2	0		

※H31年度までに計8件を目標としている

③ 観 光〔ブランド力の向上とオール松田でおもてなし〕

【1次評価】● 遅れています

観光メール登録者数については、年間10,000部ほど配布している町の観光ガイドブックで登録を促し登録者数の増加を目指したが、大きな効果は得られなかった。一方で、ツイッターやフェイスブック、Instagramの運用を充実したほか、外国人向けサイトの開設等、情報発信を推進している。

観光客宿泊者数は、指定管理者制度を導入したドッグラン施設やロウバイまつりをはじめ、農業体験等のイベントを実施することで観光客を誘致し、寄地区への宿泊客増加に取り組んだが減少した。今後は、既存の民宿への宿泊客の誘致にとどまらず、ペットと泊まれる宿泊施設の可能性も探りながら、寄地区ならではの生活体験を交えた農泊事業と連携して増加を目指す。

ブランド認定品の売上額は、松田ブランド第1号認定品である「さくら鱒の燻製」の、販路拡大などを支援した結果、売上増となったが、目標値に達していないため、認定品目の増加や、さらなるPR、情報発信を推進していく必要がある。

事業としては、全項目で目標値を下回っているものの、イベントに特化したInstagramの登録者(ロウバイ2,792件)や、ドッグランの会員が1万人を超え、令和元年度に認定した2品のブランド品の売上が好調であることなどの期待できる要因がある。

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
松田町観光メール 登録者数	358	当初目標	520	680	840	1,000	件
		実績	393	405	417		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
観光客宿泊者数	3,456	当初目標	3,850	4,000	4,500	5,000	人
		実績	3,725	4,098	3,810		

KPI	基準値		H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H31年度)	単位
松田ブランド認定品 の売上額	-	当初目標	—	1,000	5,000	12,000	千円
		実績	—	1,134	1,410		